

【第三者割当増資実施に関するお知らせ】

北海道札幌市を拠点としてインバウンド（訪日外国人旅行者）に特化した飲食店を運営する株式会社グラフィックホールディングス（本社：北海道札幌市、代表取締役：山本 壮一、以下「GH」）は、この度、観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合（※）、株式会社北洋銀行（本社：北海道札幌市、取締役頭取：石井 純二、以下「北洋銀行」）を引受先とする第三者割当増資を実施致しました。今後は両社が有する豊富な知見とネットワークを活用して、インバウンドに特化した飲食店を全国展開して参ります。

（※）観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合は、株式会社地域経済活性化支援機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：今井 信義、以下「REVIC」）、株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柳 正憲、以下「DBJ」）、株式会社リサパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：森山 聡一郎、以下「リサパートナーズ」）が観光産業を通じた地域経済の活性化を目的として組成した、地域活性化ファンドです（以下、「観光活性化マザーファンド」）。

URL: <http://www.revic.co.jp/business/fund/O1.html>

グラフィックホールディングスは2003年の創業以来、お客様にグラフィックデザイン、アパレル、飲食、美容といった様々な角度からサービスを提供することにより、業種の垣根を超えた価値の創出にチャレンジして参りました。創業10周年を迎えた2014年からは、新たなチャレンジとして、インバウンドに特化した飲食店を開業。日本が「観光立国」を標榜し、2020年には4,000万人のインバウンド受け入れを目標に一歩を踏み出したいと、グラフィックホールディングスは日本にお越し頂いたインバウンドのお客様に、「食」を通じて日本の魅力と文化を発信して参ります。

以上

本件に関するお問い合わせ先